

SLOC 通信 □

SLOC (エスロック) の公益事業

SLOC 連携委員会

担当理事 二階堂 元重

SLOC「全国ストップ・ザ・ロコモ協議会」(Japan Stop the Locomo Council)は、JCOA 会員有志が起点となって立ち上げたロコモ啓発事業に特化した NPO 法人(理事長 藤野圭司)で、2013 年 1 月に東京都の認可を得て正式に発足し、活動を開始しています。主な活動内容は 1. 「ロコモコーディネーター」の養成 2. 「全国市民公開講座」開催 3. 全国自治体アンケート調査 4. ホームページ上での広報活動などです。

1. 「ロコモコーディネーター」の養成について

現場でのロコモ予防活動に携わるボランティアなどの養成・教育や市町村との間に立って派遣などの調整役(コーディネーター)を担うロコモコーディネーターの養成に取り組んでいます。医療系・介護系の有資格者を対象とし、昨年は浜松市と宮崎市で資格取得研修会を開催しました。現在までに 269 名(うち PT111 名)の「ロコモコーディネーター」が誕生し、すでに地域のボランティアに対し「ロコトレ実技指導」などの養成講座を開講しています。本年度は三島市、さいたま市での開催を予定しており、今後は各地で毎年一定数の有資格者を養成し、地域における介護予防事業のモデルケースとしたうえで、制度の厚生労働省老健局への提案も視野に入れていきます。

2. 「全国市民公開講座」について

「ロコモと認知症」「ロコモと骨粗鬆症」をテーマとして毎回各分野に精通した医師を招いて講演を行い、その後会場内でロコトレ実施のほか VTR での具体的事例の紹介も行っています。「S ロック座によるロコモキャラバン」と命名し、運営を株式会社 NHK エデュケーショナルに委託して各県 COA 会員先生方のご協力を得ながら、その名のとおり全国を縦断してゆく予定です。昨年度は大阪市、札幌市、福岡市で開催し、いずれも高い評価を得ています。今年度は 6 月に浜松市、10 月に八戸市、来年度は佐賀市、熊本市、再来年度は鹿児島市、新潟市その後は盛岡市までの開催がすでに内定しています。

3. 「全国自治体アンケート調査」について

今後自治体との連携下に地域に密着したロコモ啓発活動を展開していくうえで、各自治体の「ロコモ」に関する意識、実態を調査すると同時に SLOC 活動内容の紹介も併せて調査を実施しました(1,964 施設)。さらに全国教育委員会に対して「こどもとロコモ」に関するアンケート調査を行い、いずれも約半数の回答を得ています。

4. ホームページ上での広報活動 <http://sloc.or.jp>

SLOCの事業内容、今後の活動予定はじめロコモ関連の情報を広くJCOA会員の先生方から自治体や地域住民の皆様にまで随時発信しています。特に我々の活動内容を記したQRコード付きリーフレット、そして対象・用途別の解説付き「ロコモスライド」「ロコトレムービー」はいつでもご自由にダウンロードの上ご使用可能です。ぜひご利用ください。